キャリアコンサルタントとは

キャリアコンサルタントとはどんなことをする仕事でしょうか？

一言で言うと、就職、転職を希望する人に対して、さまざまな相談支援を行う専門職です。しかし、キャリアという考え方は、仕事のみではなく、仕事を含んだ人生そのものをさし、職業人生の相談を行う専門職になります。人生を生き生きと生活できるように適職の発見、興味や能力、価値観などに見合った職業生活設計をサポートしていく専門職となります。

キャリアコンサルタントになるには

キャリアコンサルタント試験に合格しなければなりません。試験を受けるには要件を満たしている必要があります。

１．厚生労働大臣が認定する講習の課程を修了した者（講習カリキュラムは別表に記載）

２．労働者の職業の選択、職業生活設計又は職業能力開発及び向上のいずれかに関する相談に関し３年以上の経験（※を参照）を有する者

３．技能検定キャリアコンサルティング職種の学科試験又は実技試験に合格した者

４．上記の項目と同等以上の能力を有する者

※キャリアコンサルティングに係る実務経験について

１．「経験」に該当するかどうかは、以下のいずれも適合するかどうかという考え方を基準に、個別に判断することになります。

・キャリアコンサルティングによる支援対象者が、「労働者」であること。なお、ここでいう労働者とは、現在就業している方のみならず、現在仕事を探している求職者（ハローワーク等の職業紹介機関に求職の申込みを行っている方、学卒就職希望者等）を含みます。

・相談の内容・目的が職業の選択、職業生活設計又は職業能力開発及び向上に関するものであること。

・キャリアコンサルティングが一対一で行われるもの、又はこれに準ずるもの（少人数グループワークの運営等）であること（情報提供に止まるもの、授業・訓練の運営そのもの等は含みません。）。

厚生労働省ホームページより

一般の人が、キャリアコンサルタントになる一番の近道は、

１．厚生労働大臣が認定する講習の課程を修了した者

が一番の近道です。